

TESTPASSPORT

練習問題



高品質な学習リソース

<https://www.testpassport.jp>

1年間無料アップデート

Exam : 050-SEPROAUTH-02J

Title : RSA Certified SE
Professional in
Authentication Manager
Solution

Version : DEMO

1.CERTIFICATION REQUIREMENTS

(A) 認証取得:

RSA 認定セキュリティプロフェッショナルの名称のいずれかの認証を取得するには、成功し、その指定のための最初の認定要件を遵守しなければなりません。認定要件は、RSA 認証の Web サイト、または RSA、ここに指定したアドレスの EMC のセキュリティ部門から入手に利用できます。ユーザ RSA 認定セキュリティプロフェッショナルウェルカムキットを送信することにより、RSA は、その記録によると、あなたは、RSA 認定セキュリティプロフェッショナルウェルカムキットに示されている RSA 認定セキュリティプロフェッショナルの指定のための最初の認定要件に準拠している、ことを確認した。

(B) アクティブ認証を維持する:

アクティブな認証（複数可）を維持するには、RSA は EMC のセキュリティ部門によって確立されるものとし、特徴や機能の知識をテストし、再認定試験を受け、定期的を含むことができ、任意およびすべての継続認定要件を遵守しなければならないすべての主要な製品リリースの。あなたが認識し、RSA は、その単独の裁量で、いつでも（初期および継続の両方）の認定要件は、RSA セキュリティプロフェッショナル認定の指定、および RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴとガイドラインを変更することに同意します。あなたが定期的にアップデートおよび他のすべての更新プログラムの遵守のための RSA 認定セキュリティプロフェッショナルのウェブサイトをチェックする責任があります。すべての要件に従わない場合は、本契約の終了になります。

(C) 認証の移転:

あなたは、または別の個人または法人であなたの RSA 認定セキュリティプロフェッショナル認定や、認定のメリットを転送したり、共有してはなりません。

2 USE OF RSA CERTIFIED SECURITY PROFESSIONAL DESIGNATIONS and LOGOS

最初の認定要件、および限りあなたが適用されるすべての継続認定要件との適合を維持ように、RSA は、EMC のセキュリティ部門は、ここにあなたが認証を取得しているため、RSA 認定セキュリティプロフェッショナルの指定を使用することを許可を正常に完了すると、この RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約と RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴの許可された使用を記載する RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴガイドラインが含まれていた RSA 認定セキュリティプロフェッショナルようこそキットに示されているようにです。

あなたは、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル一致して、または RSA 認定セキュリティプロフェッショナル、またはそうでなければ、法律によって暗示される可能性がありとしてのあなたのパフォーマンスは、RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴおよび名称は、その何の RSA の唯一の所有権を認め、与えるために動作しなければならないあなたはどんな権利、権原または認可以外の RSA 認定セキュリティプロフェッショナル指定（S）またはロゴ、への関心が特に認めました。

あなたは、RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴおよび名称はで RSA の権利を侵害することない方法で RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴと名称（複数可）を使用しなければならない、と RSA は、RSA の権利を妨害または減少することが何の操作もしないものとし認定されたセキュリティプロフェッショナルのロゴや名称、どちらその後、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約または期間中。あなたはすぐに、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約の満了または終了時に、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル指定（S）とロゴのすべての使用を中止することに同意します。

RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約のものはあなたが明示 RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約と RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴガイドラインで指定された以外の任意の RSA は、EMC または EMC コーポレーションの商標、サービスマーク、またはロゴのセキュリティ部門を使用することを許可していません。

3.LIMITATION OF LIABILITY

いかなる場合も RSA は EMC のセキュリティ部門はいかなる直接的、派生的、偶発的、または起因する、あるいは証明書、証明を達成するために失敗、または使用に関連して、（しかし、営業利益の損失に限定されない）特別な損害または、RSA は、EMC のセキュリティ部門がそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、RSA の認定セキュリティプロフェッショナルのロゴや呼称、または起因する、あるいは証明書の終了に関連を使用するようにできないこと。一部の州によっては、結果的または偶発的損害に対する責任の除外または制限が認められていないため、上記の制限が適用されない場合があります。

4.INDEMNIFICATION

あなたは、に起因する（合理的な弁護士費用を含む）いかなる損失、責任、損害、費用または費用に対して、RSA、無害、EMC のセキュリティ部門を補償し、保持することに同意：

幅

幅

あなたの RSA 認定セキュリティプロフェッショナルロゴおよび/または RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約の条件と矛盾する任意の方法である方法で RSA 認定セキュリティプロフェッショナル指定（S）の使用する；

幅

幅

あなたのパフォーマンスや、RSA 認定セキュリティプロフェッショナルとしての不履行を理由;または

幅

幅

RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約の RSA Security の終了。

イベントの RSA は、EMC のセキュリティ部門が本条に基づいてあなたから補償を求めて、RSA はすぐにそれが補償を求めていることに対して提起された請求項又は手続を書面で通知します。いかなる場合でも、いかなる方法においても、RSA、セキュリティ部門の書面による事前の同意なしに、またはバインドは、RSA、いかなる方法においても、EMC のセキュリティ部門の権利に影響を与える任意のサードパーティ契約を締結することができる EMC。

5.REPRESENTATIONS

RSA 認定セキュリティプロフェッショナルプログラムの下で認定されているすべての認定されたセキュリティ専門家は、このような認証が獲得され、維持されなければならないの両方の権限であることを認識しています。これを支持して、あなたは、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル、および RSA の製品に関するあなたが提供するすべてのサービスとしてのあなたの立場で行って、すべてのビジネスは、そのようにして行われなければならないことを表している：

幅

幅

どのような方法では、RSA の評判に悪影響を及ぼすことはありません。

幅

幅

詐欺的誤解を招く、または非倫理的な慣行を回避。

幅

幅

そうでなければ、RSA は、RSA の製品の EMC のセキュリティ部門またはに代わって顧客にあらゆる表

明、保証、または保証を行う回避;

幅

幅

該当するすべての米国の輸出規制およびその他の適用政府の法律や規制に準拠しています;

幅

幅

著作権およびその他の知的財産権と RSA の製品の所有権の保護に準拠しています。

6. NON-DISCLOSURE AGREEMENT

あなたが明示的に、内密に、すべての情報を保持し、RSA は、その開示を取り巻く状況の性質によって、専有および/または機密情報またはそのあるものとして特定した、RSA は、EMC のセキュリティ部門によってあなたに送信されるノウハウを約束専有および/または機密として扱われるべき誠意を持つべきだ、とあなたが条件の下と非開示契約の存在の間を除いて、そのような情報を全く利用していないとノウハウをします。

あなたが明示的に、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル認定試験問題及び材料は、これらの機密性と守秘義務の対象となり、に開示されているか、または他の人と議論したり、投稿したり、任意のフォーラムで、または任意の媒体を介して公開されることはないかもしれないことを認めます。上記にかかわらず、その情報の機密性を維持する義務を負わないものとする:

幅

幅

途中でユーザーが不正の行為を通じて公衆に一般的に利用可能となっています;

幅

幅

独立して開発されました;または

幅

幅

制約があることが知られている。

さらに、あなたは前にそのような開示に RSA のプロンプト書面による通知を与えられ、政府や司法命令で要求される機密情報を開示し、そのような開示に課せられた（同等または）任意の保護命令に従うことがあります。

本条に基づくあなたの義務は、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約の満了または終了後も存続し、いずれかの終了後も継続しなければならない契約は述べています。

7. TERMINATION

いずれかの当事者による終了:

幅

いずれの当事者も、原因の有無にかかわらず、いつでも、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約を解除することができます。

RSA による即時終了:

幅

権利 RSA を損なうことなく、EMC のセキュリティ部門は、RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約に基づきまたはその他の法律、エクイティ、または IN 有することができ、前の段落で概説し、その権利のほかに、RSA は、EMC のセキュリティ部門月次のイベントのいずれか 1 が発生した場合に、契約が関連する任意の認証と RSA 認定セキュリティプロフェッショナルの指定が終了し、対応する RSA 認

定セキュリティプロフェッショナルロゴのご利用を終了することもあり、すぐに **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル契約を解除（「デフォルト」）:

幅

あなたはそのような認証のための適用可能な継続的な認定要件を遵守しなかった;

幅

c そうしないと、限定されないが、含む **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル契約の条件のいずれかに違反した **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナルの名称とロゴの使用に関する条件;

幅

あなたは、横領または企業秘密または **RSA** の機密情報の不正な開示に（含むが、これらに限定されない、あなたが非開示義務があるに対して任意の **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル認定試験材料またはその他の **RSA** 材料）従事、またはいずれの **RSA** の製品を海賊、またはその他の **RSA** のその他の知的財産権を侵害する、または法律で禁止されている他の活動に従事;または

幅

政府機関または裁判所があなたの認定が関係あなたは **RSA** の製品に関する提供されるサービスには、どのような方法で欠陥があることを発見します。

幅

いずれかのデフォルトが発生した場合には、**RSA** は、**EMC** のセキュリティ部門である **RSA** セキュリティ認定プロフェッショナル契約の終了について書面で通知します。

終了時に義務

幅

からと **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル契約の終了後に、すぐに契約書が関連するあらゆる **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナルの指定やロゴのすべての使用を中止しなければなりません。

8.GENERAL PROVISIONS

準拠法:

幅

マサチューセッツ州の法律は、意志、全ての点で、**RSA** セキュリティ認定プロフェッショナル契約を支配する。

法令の遵守:

幅

あなたは、あなたの専門的なステータスと指定を規制する法律を常にあなたは、すべての適用される連邦、州および地方の法律や規制に準拠してあなたのビジネスを実施しなければならないことに同意するが、これらに限定されません。

幅

あなたは、いくつかの州および/または国が用語「エンジニア」の使用を規制することに注意しなければならないとあなたは、**RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル契約と関連して、**RSA** 認定セキュリティプロフェッショナルロゴガイドラインに加えて、そのような法律を、必要に応じて、適合しなければならない **RSA** 認定システムエンジニア指定（複数可）を達成した。

修正:

幅

として明示 **RSA** 認定セキュリティプロフェッショナル協定の規定のない限り、の条項は、本契約はあなたがすべての変更を設定することと **RSA** の伝送によってのみ変更されていてもよい。

本契約への変更は、**RSA** は、**EMC** のセキュリティ部門は、変更通知を送信した日から **30** 日後、その効力を有する。

幅

あなたが修正された契約書に同意したくない場合は、あなたは、RSA、EMC.9 のセキュリティ部門に終了通知書を送付しなければなりません。

NOTICES

RSA セキュリティ認定プロフェッショナル方針と手順および/または RSA 認定セキュリティプロフェッショナル契約が必要とするすべての通知をして対処しなければならない:

Dir. 教育サービスワールドワイド

RSA セキュリティ認定プロフェッショナルプログラム

RSA は EMC のセキュリティ部門

174 ミドルセックスターンパイク

マサチューセッツ州ベッドフォード 01730 USA

certification@rsa.com: すべての通知は、あなたが電子メールで送信で、RSA は、EMC のセキュリティ部門をすることによってあなたのアドレスを更新していない限り、あなたが登録時に提供、電子メールまたは郵送アドレスに送信されます。

あなたは上記の利用規約に同意する場合は、[はい]ボタンをクリックしてください。 YES を選択することにより、あなたは上記のような諸条件に拘束されることに同意するものとします。

あなたはこれらの条件に同意しない場合は、NO ボタンをクリックします。

A. はい、私は同意します。

B. いいえ、私は同意しません。

ノート: この試験を続行するには - 上に述べたように - あなたは、RSA セキュリティ認定プロフェッショナル契約の条件に同意する必要があります。

Answer:A

2. RSA 認証マネージャでは、オンデマンド認証ができます。(二つを選択してください)

A. Web アクセスのための主要な認証方法。

B. RSA の SecurID ハードウェアトークン PIN の代わりに。

C. リスクベース認証のステップアップ認証方法。

D. ユーザーの電子メールアカウントと携帯電話に同時に送った。

E. セルフサービスコンソールのセキュリティの質問の登録の代わりに使用する。

Answer:AC

3. RSA SecurID の二要素認証が必要です。

A. 二つ有効なユーザー定義のパスワード

B. RSA SecurID のパスコードと PIN

C. RSA SecurID のトークンのトークンコードと PIN

D. レルム管理者のアカウントと認証エージェント

Answer:C

4. ユーザ認証を処理するために、RSA SecurID のハードウェアトークンは必要としますか?

A. CT-KIP の実装。

B. Active Directory アカウントへのリンク。

C. RSA 認証マネージャサーバ。

D. ユーザーの有効な携帯電話番号。

Answer:C

5. 保証レベルは、RSA 技術のどの側面に関連していますか？

- A. リスクベース認証
- B. 信頼されたレلمの関係
- C. RSA 認定パートナー製品
- D. 認証エージェント通信

Answer:A

6. リスクベース認証を使用して複数のレプリカオンデマンド認証（ODA）サーバ、および保護を必要とする大規模なユーザー人口を持つ組織は（RBA）最高の提供されるであろう次のソリューションのどれによってですか？

- A. 基本ライセンスと ODA プラグインとの RSA 認証マネージャ
- B. Enterprise ライセンスとレプリカパッケージと RSA 認証マネージャ
- C. Enterprise ライセンスおよび ODA/ RBA オプションを指定して、RSA 認証マネージャ
- D. Web 層の展開、基本ライセンスと RBA プラグインと RSA 認証マネージャ

Answer:C

7. PAM 用の RSA 認証エージェントを使用する場合、次の文のどれが本当ですか？

- A. PAM 用のエージェントは、Microsoft EAP とリモートアクセスプロトコルをサポートしています。
- B. RSA SecurID 認証のために指定ユーザーが root 権限を持っている必要があります。
- C. ユーザーのアカウントは Web アクセスを介して RSA SecurID 認証に制限されています。
- D. ローカルのワークステーションにアクセスするユーザーは、RSA SecurID 認証のために挑戦することができます。

Answer:D

8. ユーザーが RSA SecurID の SID800 ハイブリッドトークンが発行された場合、ユーザーは、USB 2.0 ポートを備えたコンピュータを使用してログインする必要がありますし、SID800 トークンはワンタイムパスコードを使用することを可能にするために、そのポートに差し込まれている必要があります。

- A. 真
- B. 偽

Answer:B

9. RSA SecurID トークン内で使用される技術のコンポーネント次のうちどれではありませんか？

- A. アルゴリズム
- B. 秘密鍵
- C. タイムソース
- D. シードレコード

Answer:B

10. トークンの有効期限

- A. license.rec ファイルに含まれている日付に応じて変化します。
- B. 新しいユーザーが最初にログオンするためにトークンを使用するときに確立されています。

- C. 「再同期トークン」機能を使って、管理者によって再設定されます。
- D. レコードが作成された時点でトークンのシードレコードにプログラムされています。

Answer:D